学校通信　　令和　４年　３月１４日

# 北陵だより

川西市立北陵小学校
校長田　中　　薫

## 学校評価アンケート結果

１月にご協力いただいた、学校評価アンケートの結果を報告いたします。

学校評価は、学校教育目標に迫るための様々な教育活動（取り組み）に対して、学校が行う自己評価の資料として、保護者の皆様、子どもたちに回答をお願いしています。

特に、今年度よりコミュニティスクールに移行し、地域、学校、保護者（PTA）が、目指す子ども像を共有し、それぞれの立場で同じ目標に向けた取り組み（地域学校協働活動）が始まりました。北陵小の子どもたちの強みを伸ばしながら課題解決に向けて、また地域や保護者の願いを反映した教育課程を編成し、学校運営協議会の承認のもと一年間取り組んでまいりました。今年度実施した教育課程は適切であったか、その結果子どもたちの育ちはどうであったか等、保護者の皆様、子どもたち自身の回答状況から考察し、教職員の回答（意識）と併せて取り組みを振り返るものとしています。その分析、考察については、３月１０日に開催しました学校運営協議会で協議していただき、関係者評価としてご意見をまとめています。

自由記述に関して、学校の対応、教職員個々に対するご意見・ご感想につきましては、全教職員が目にした上で、保護者様の受け止め方として自らの取り組みについて振り返る資料とさせていただいています。しかし、ご記入いただいたご意見すべてを次年度に、または全体に反映することが難しい場合もございますので、ケースバイケースとなることをご了承ください。個別の対応等をご相談させていただきたいと考えています。

ご心配等がございましたら、学校評価アンケートまでもなく、随時ご遠慮なく学校までご相談いただきますよう、これからもお願いいたします。

## アンケート結果

○肯定的回答（「そう思う」、「どちらかというとそう思う」」の割合（％）を「達成度」としました。

○また、各回答状況から「そう思う」３点、「どちらかというとそう思う」２点、「どちらかというとそう思わない」１点、「そう思わない」０点とし、各項目ごとの平均値をスコア値として算出。
スコア値から、次のように評価づけました。

満足：2.50～3.00　本校の教育活動に対する満足度が高いものとして、次年度に引き継ぐ
良好：2.00～2.49　満足度は高いが、一部に課題がある
課題：0.00～1.99　次年度の課題として、改善を図る必要がある

○資料として添付した円グラフは、次の回答状況をそれぞれ％で表示しています。

そう思う　　どちらかというとそう思う
どちらかというとそう思わない　　そう思わない

**≪学校運営・教育課程≫**

**①めざす子ども像**

| | 【保】 | 【児】 | 【教】 |
|---|---|---|---|
| 達成度 | 91 | 93 | 95 |
| スコア | 2.40 | 2.46 | 2.64 |
| 評　価 | 良好 | 良好 | 満足 |

【保護者】学校は、児童が自分で考え行動する力を身につけられるように指導している。
【児　童】授業では、自分の考えを話したり相手の考えを聞いたりして、積極的に取り組んでいますか。
【教職員】児童が自分で考え行動する力を身につけられるように指導している。

**②わかる授業**

| | 【保】 | 【児】 | 【教】 |
|---|---|---|---|
| 達成度 | 94 | 95 | 100 |
| スコア | 2.46 | 2.58 | 2.55 |
| 評　価 | 良好 | 満足 | 満足 |

【保】学校は、わかる授業づくりに努めている。
【児】学校の授業は、よく分かりますか。
【教】指導の工夫や改善を図り、わかる授業づくりに取り組んでいる。

≪良好≫
　研修部を中心に、社会科の教科研修を進めてきました。３年計画の３年目にあたり、「主体的対話的深い学び」の「深い学び」に焦点を当て、「考えを深め、伝え合う子どもの育成」をテーマとしました。発達段階に合わせて、「友達の考えを受け取る」、「自分の考えと比べる」、「自分の考えと比べ、つなげる」ことを意識して授業づくりの研究を進めてきました。社会科の授業づくりだけでなく、自分の考えを安心して発表するための土壌づくり（学級風土）にも注目しながら、一人一授業を公開し共同研究としています。
①については、昨年度に比べて教職員、児童のスコアがそれぞれ＋0.27、＋0.07 上昇、わかる授業づくりの観点においても、質を高めた取り組みができたと考えます。保護者評価では、昨年度とほとんど変わらなかったのは、コロナ禍により参観等、直接子どもの様子を見る機会が少なく、評価しづらかったものと推察します。

　教職員は、手ごたえを感じる取り組みができたのですが、受け止めた児童の評価がもう一息のところです。学力状況調査でも課題となっていましたが、「頑張っているけど自分の考えに自信が持てない」という児童の傾向から、「どちらかというと･･･」の評価にとどまったのかも知れません。それでも、昨年度より達成度、スコアが上昇傾向にあることから、児童自ら成長を感じ、こんなことができるようになったと、身についた資質・能力を実感できるよう、自己肯定感を高められる取り組みを今後も継続していきます。

**③特色ある教育活動**

| | 【保】 | 【児】 | 【教】 |
|---|---|---|---|
| 達成度 | 97 | 92 | 100 |
| スコア | 2.69 | 2.58 | 2.55 |
| 評　価 | 満足 | 満足 | 満足 |

【保】学校は、ファミリー活動や異学年交流の活動を通して、豊かな心の育成に取り組んでいる。
【児】ファミリー活動や他の学年の人と行う活動は楽しいですか。
【教】豊かな心の育成のために、ファミリー活動や異学年交流の活動に積極的に取り組んでいる。

≪満足≫
　北陵小の特色であるファミリー活動について、「満足」の評価となりました。コロナ禍、時間も制限される中ではありましたが、ファミリー遊び、スタンプラリー大会など、昨年度の反省を活かし工夫した取り組みができたものと考えます。

　ファミリー活動以外では、清掃や給食準備などで６年生と１年生の交流はありますが、他の学年では繋がりを持つ場がないため、次年度に向けてファミリーの単位以外の活動の可能性を検討していきます。
また、ファミリー長の児童によりリーダーシップに差があり、盛り上がりやまとまりが弱くなるといった事態もあるようですが、高学年として新しい立場や役割の経験をすることは、リーダー性や自己肯定感を養うのに大切であると考え、教師のフォローアップに力を入れたいと考えています。

**④行事・特別活動の充実**

| | 【保】 | 【児１】 | 【児２】 | 【教】 |
|---|---|---|---|---|
| 達成度 | 96 | 94 | 95 | 91 |
| スコア | 2.51 | 2.51 | 2.62 | 2.64 |
| 評　価 | 満足 | 満足 | 満足 | 満足 |

【保】学校は、学校行事を通して、互いに認め合い、支え合う集団作りに努めている。
【児１】行事を通して、友だちのよいところに気づいたり、助け合ったりしましたか。
【児２】学級や学年、学校をよくするために自分の仕事や役割をしっかり行っていますか。
【教】　学校行事を通して、互いに認め合い、支え合う集団づくりに努めている。

≪満足≫
　コロナ禍での行事の実施は、本当に難しいところです。感染状況等を総合的に判断しながら、できる方法でできることをすることに、今年も頭を悩ませました。やむを得ず中止となる活動もありましたが、音楽会は一からの計画で、担当の教師は何度も計画を練り直し、学年教師は少しでも質を高めた発表となるよう、教職員と児童が一丸となって取り組みました。運動会は昨年度の経験がありますが、より質の高い取り組みとなるよう、どの学年も工夫して演技を創り上げました。児童は精一杯の取り組みができ、成就感や達成感を味わえたものと思います。コロナ禍でありながら、保護者、児童、教職員すべてが「満足」の結果となり、反省や課題もありますが報われた気がします。運営においては、人手が足りないところを PTA さんのご支援を得たことに感謝し、今後も学校と保護者の協働により行事の運営ができればありがたく存じます。

　次年度についても、日程や行事の持ち方に急な変更が出る場合があります。保護者の皆様にとっては、事前の日程調整が難しくなりご迷惑をおかけしますが、実施の可能性を直前まで探りながら、できることをできる方法で実施するための変更、あるいは直前のお知らせとなることを、ご理解いただきたく存じます。行事の持ち方については、今年度の取り組みを基本として継続し、状況が許す限りさらに工夫してまいります。

≪人権教育・特別支援≫
⑤人権教育・特別支援教育

| | 【保】 | 【教】 |
|---|---|---|
| 達成度 | 92 | 95 |
| スコア | 2.40 | 2.36 |
| 評　価 | 良好 | 良好 |

【保】学校は、児童が人権に対する意識を身につけられるよう、発達段階や実態に応じた人権教育に取り組んでいる。
【教】児童が人権に対する意識を身につけられるよう、発達段階や実態に応じた人権教育に取り組んでいる。

≪良好≫
昨年度、設問の意図が分かりにくいとのご指摘を受け、今年度は学校としての取り組み、ねらいについてのご意見をうかがう設問となるよう、文言を修正しています。「満足」の評価には到達していませんが、昨年度に比べて保護者評価が達成度＋6、スコア＋0.12 と大きく上昇しました。昨年度は人権参観が中止となったため、「何をしているのか、わからない」、といった自由記述も目立ちました。今年度は、人権参観に加えて保護者アンケートを実施し、授業後にお子さまとの会話を通して、ご家庭で学習を深めていただいたり、感想をまとめたりしていただいたことにより、学校の取り組みやねらいについてご理解が深まったものと考えます。

参観を通じて、お子さまの様子を観ていただき、さらにご家庭でお子さまとの会話を通して一緒に考えていただくことで、子どもたちの学習効果がさらに上がったものと感じます。人権学習に関しては、学校での授業だけで完結するものではなく、日常の様々な場面をもとにご家庭の教育力との相乗効果を図ることによって、学習を深めていく取り組みが有効であると考えます。協働という視点で学習のねらいを事前にお知らせしたり、保護者のご感想の内容を活かして次の学習に繋げたりするなど、さらに学習が深まるよう工夫をしていきたいと考えます。

≪生徒指導≫
⑥安全安心な学校

| | 【保】 | 【児】 | 【教】 |
|---|---|---|---|
| 達成度 | 95 | 93 | 91 |
| スコア | 2.72 | 2.59 | 2.52 |
| 評　価 | 満足 | 満足 | 満足 |

【保】児童は、楽しく学校に通っている。
【児】学校は、楽しいですか。
【教】児童は、楽しく学校に通っている。

≪満足≫
前年度に引き続き、評価が高くなっています。今年度は教職員の評価も上昇し、校内研修で取り組んでいる「安心して発表できる学級風土づくり」に力を入れた成果や、手ごたえが感じられたものと考えます。

今年度の取り組みを継続し、児童の肯定的な回答の割合がより高まるよう努めます。

⑦基本的な生活習慣・規範性

| | 【保】 | 【児】 | 【教】 |
|---|---|---|---|
| 達成度 | 72 | 88 | 73 |
| スコア | 1.94 | 2.34 | 1.95 |
| 評　価 | 課題 | 良好 | 課題 |

【保】児童は、家族・友だち・職員・地域の人に、進んであいさつをしている。
【児】お家の方・友達・先生・地域の人に進んであいさつしていますか。
【教】児童は、友だち・職員・地域の人に、進んであいさつをしている。

≪課題≫
評価は、昨年度より上昇していますが、まだまだ課題であると考えています。児童会、生活委員会を中心に、児童主体の全校的なあいさつ運動に取り組み、工夫して活動してきた結果、校内でのあいさつに関してはずっとできるようになったことを実感しています。それでも、決まった場面以外で、登下校時に保護者や安全協力員さん等地域の方へのあいさつが十分でないご指摘が多数あり、今後の課題とします。

近年のあいさつ運動の積み重ねから、特に低～中学年児童はずいぶんできるようになったと感じられ、取り組みを継続したいと考えます。校外でのあいさつは、保護者の皆様、地域の皆様のお力をお借りして、「大きな声であいさつを返そうね」などと、言葉がけをしていただくなど、あいさつする場面、挨拶の仕方を子どもたちが学べるよう、その場でご指導いただけると助かります。それでもできない場合は、ご気分を害されることもあるかと存じますが、学校、保護者、地域の皆様との協働活動として、お力添えいただきますようお願いします。

⑧教育相談・児童理解

| | 【保】 | 【児】 | 【教】 |
|---|---|---|---|
| 達成度 | 87 | 89 | 95 |
| スコア | 2.27 | 2.43 | 2.59 |
| 評　価 | 良好 | 良好 | 良好 |

【保】児童の悩みや保護者の不安について、学校に相談できる。
【児】困ったことや悩みを　先生や友達に相談できますか。
【教】児童の悩みや保護者の不安について、支援するような教育相談に努めている。

≪良好≫
参観や懇談の機会が減ることを憂慮し、今年度は新しい取り組みとして保護者向け教育相談期間を設定し、相談しやすい体制を整えました。その結果、保護者の達成度は＋１４、スコア＋0.24、教職員も達成度＋１０、スコア＋0.33 と上昇しました。実際に相談をご希望される保護者は多くはなかったようですが、「小さなことでもご相談ください」とした学校の姿勢が具体的な動きを伴ったことにより、評価していただけたものと考えています。

保護者向け教育相談の取り組みを、次年度も継続できるよう検討します。児童には、学期に１回生活アンケートを実施し、気になることがあれば面談の機会を設けて悩みごとを聞き取るなど、早期対応を心がけています。相談期間でなくても、また面談日を設定しなくても、児童、保護者との相談しやすい関係づくりを、普段から意識して取り組みたいと考えています。

⑨生徒指導・教育相談体制

| | 【保】 | 【教】 |
|---|---|---|
| 達成度 | 87 | 95 |
| スコア | 2.27 | 2.55 |
| 評　価 | 良好 | 満足 |

【保】学校は、いじめ・不登校への組織的な対応を行うため、家庭との連携に努めている。
【教】いじめ・不登校への組織的な対応を行うため、家庭との連携や信頼関係の構築に努めている。

≪良好≫
いじめ、あるいはいじめを原因とする不登校について、多くの保護者の皆様が心配されています。重大事態に発展する前に、早期発見、早期対応できるよう努めます。また、保護者の方で気になることをお耳にされた場合もご連絡ください。いじめについては、いじめ基本方針を改訂し、従来のいじめ対応チームによる組織的な対応に加え、「いじめ防止チーム」を新たに設置し、教育活動のあらゆる機会を捉えて、いじめの未然防止に取り組んでいきます。改訂したいじめ基本方針は、HP で閲覧できるようにしています。

学習指導、特別活動、生活指導等の分掌の代表による「いじめ防止チーム」を設置し、いじめ未然防止の観点で、学力保障、人権意識の醸成、自己肯定感の育成、居場所づくり等を目標に、取り組みを進めていきます。職員会議ごとに、学期ごとに、学年を越えた児童交流を行い、教職員で情報共有を図りながら、いじめの未然防止に努めます。いじめと認められる事案については、「いじめ対応チーム」により組織的な対応、関係機関との連携をとりながら、早期対応、早期解決を図ります。

≪施設・環境≫
⑩教育環境の整備

| | 【保】 | 【児】 | 【教】 |
|---|---|---|---|
| 達成度 | 93 | 88 | 95 |
| スコア | 2.47 | 2.38 | 2.45 |
| 評　価 | 良好 | 良好 | 良好 |

【保】学校は、校内整備に努め、安全な学校環境を整えている。
【児】身の回りの整とんや掃除が、きちんとできていますか
【教】校内整備に努め、安全な学校環境を整えている。

≪良好≫
毎年、トイレについての課題があげられていましたが、トイレ洋式化乾式化の改修工事により、保護者、児童、教職員の達成度、スコアともに上昇し、衛生面の課題は解消したものと思われます。今後は、使い方や衛生環境の維持に指導の重点を移していきます。トイレ以外の校内環境、校内整備について、フロアや廊下にロッカーや机等を置くため、雑然とした印象となっていることから、教育環境の整備、改善に努めます。

空き教室がなく、物品や備品の保管場所に困っているのが実情です。そのため、フロアや廊下に置く物が増えています。給食物資の運搬や、いざという時の避難経路の確保を考慮しながら、落ち着いた教育環境の整備に努めます。

≪安全指導・危機管理≫

⑪安全管理

| | 【保】 | 【児１】 | 【児２】 | 【教】 |
|---|---|---|---|---|
| 達成度 | 95 | 94 | 86 | 100 |
| スコア | 2.56 | 2.61 | 2.30 | 2.68 |
| 評　価 | 満足 | 満足 | 良好 | 満足 |

【保】学校は、児童の安全に配慮し、緊急時に備えて訓練や指導を行うなど緊急体制を整えている。

【児１】登下校時には、交通ルールを守り安全に注意していますか。

【児２】校舎内では、暴れたり廊下を走ったりすることなく安全に注意して生活していますか。

【教】児童の安全に配慮し、緊急時に備えて訓練や指導を行うなど緊急体制を整えている。

≪満足≫

緊急体制について、教職員の評価が「課題」から「満足」に一足飛びに上昇しました。安全に関する課題意識から、今年度はより実効性のある訓練の内容を検討し、事前告知無しで休み時間にいきなりの地震避難訓練とする等、いざという時の心構えと行動の在り方を確立できたものと考えます。児童の校舎内での過ごし方については、「走ったところからやり直し」等の言葉がけを行うなど、教職員の意識の共有化を図り、共同実践を継続していきます。

校門の施錠を心配されている保護者の方が多くおられます。学校としても常時施錠したいところですが、学校に来られる関係者の多さから、南京錠で施錠しその都度開錠に校門まで走ることは、現実として難しいところです。他市では、警備員やオートロックの設備がある市町があると聞きます。川西市では、令和４年度に全校オートロックの設置が予算に計上されたそうです。いつ頃になるか定かではありませんが、順次設置されていくことと思われます。それまでは、かんぬきをかけて、保護者の皆様にはご自分で開けて入っていただく、部外者はインターホンで訪問を知らせる等、一定のルールのもとで、できる範囲の対応をとりたいと思います。また、不審者対応訓練を毎年川西警察のご協力を得て実施していますが、声掛けの仕方から始めるなど、実効性のある訓練となるよう工夫を加えながら行っています。今後も工夫して取り組みます。

≪地域連携・開かれた学校≫

⑫家庭・地域連携

| | 【保】 | 【児】 | 【教】 |
|---|---|---|---|
| 達成度 | 93 | 93 | 95 |
| スコア | 2.46 | 2.66 | 2.45 |
| 評　価 | 良好 | 満足 | 良好 |

【保】学校は、家庭・地域の方々と協働して教育活動に取り組んでいる。

【児】お家の方や、地域の人と一緒に行う活動は楽しいですか。

【教】保護者や地域の方々と協働して教育活動に取り組んでいる。

≪良好≫

今年度から、コミュニティスクールとして地域学校協働活動の取り組みをスタートしました。コロナ禍でもあり、１年目の活動として課題も多くあります。肯定的回答の割合は高いものの、スコア的に「満足」に到達していないのは、周知不足、あるいは時間的に参加できない、参加したくともできない保護者の事情があるものと考えます。教職員は、開かれた教育課程、地域、保護者との協働により、子どもたちの学びの深まりに手ごたえを感じ、協働の意識が徐々に醸成されてきたものと考えます。

コロナ禍での協働活動となり、様々な制約のもとで実施できた活動、実施を断念した活動等、実施状況や計画にあげた取り組みを、反省とともに取り組みそのものを財産として次年度に引き継ぎ、「地域とともにある学校」を目指します。将来的に、北陵小の伝統や特色として根付いていく協働活動を、今後も確立できるよう努めていきたいと考えます。改めて、保護者の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

⑬学校情報の発信

| | 【保】 | 【教】 |
|---|---|---|
| 達成度 | 98 | 100 |
| スコア | 2.66 | 2.64 |
| 評　価 | 満足 | 満足 |

【保】学校は、学校便りや学年便り、HP 等を通して、学校経営方針や教育活動の様子について伝えている。

【教】懇談や通信、連絡帳等を通して、学級経営方針や教育活動の様子について伝えている。

≪満足≫

学校 HP の更新、学校だより、学年だより等、子どもたちの様子や学校の方針についての発信に、評価を得ているものと考えます。

次年度も継続して、情報発信に努めます。

≪業務改善≫

| | ⑭【教】 | ⑮【教】 |
|---|---|---|
| 達成度 | 64 | 73 |
| スコア | 1.95 | 1.82 |
| 評　価 | 課題 | 課題 |

⑭業務改善の工夫や効率化
【教】活力を持って児童と向き合うために、業務改善の工夫や効率化に取り組んでいる。
⑮定時退勤
【教】定時退勤日には、早めの退勤を心がけるなど、ワークライフバランスに留意している。

≪課題≫
　コロナ禍により、今年度も多忙となっています。年度当初、４月から定数よりー1 の教職員数でスタートし、年度末まで欠員の状況が続きました。それでも早めの帰宅を心がける教職員が増えるなど、業務改善、定時退勤日等を意識した取り組みを継続しているところです。評価としては、まだまだ「課題」ですが、水曜清掃ボランティア等の地域学校協働活動や、川西市の施策としてスクールサポートスタッフの配置により、印刷物や雑務の負担がいくらか軽減されたことも、スコア上昇の要因の一つと考えます。

| |
|---|
| 引き続き、業務改善、定時退勤日の取り組みを進め、業務の工夫や効率化に努めます。 |

## 【学校運営協議会より】（学校関係者評価）

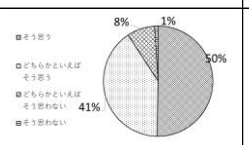
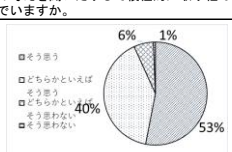
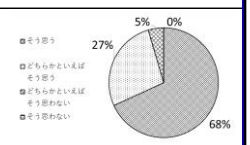
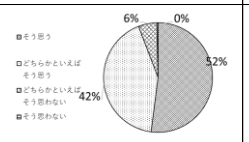
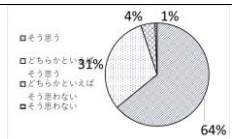
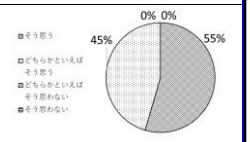
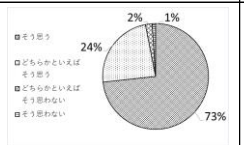
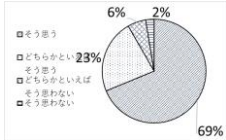
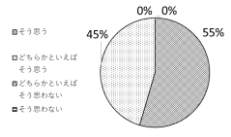
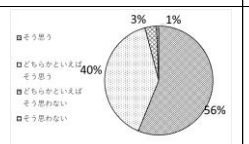
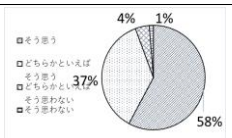
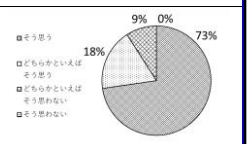
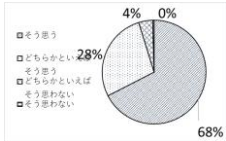
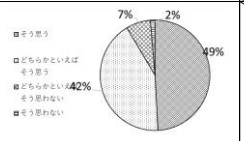
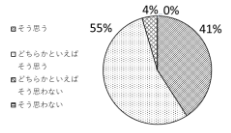
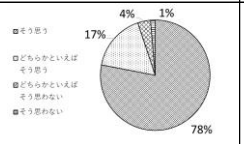
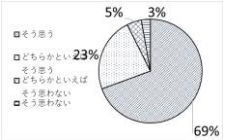
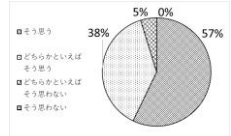
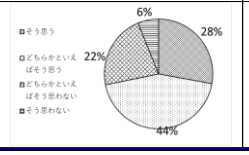
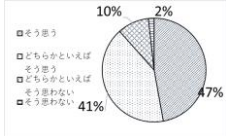
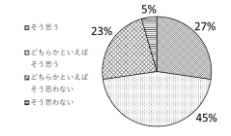
≪学校運営、教育課程≫
・コロナ禍で、保護者の来校する機会が減り、保護者が教育活動の内容を把握するのは難しいことがわかる。その分、クラスや学年の取り組みについて、担任の先生から保護者に説明することが必要だろう。先生方には大変忙しい毎日だと理解した上で、保護者への伝え方等の工夫をさらにお願いしたい。
・行事に関して、コロナ以前を知っている保護者にとっては、物足りなく感じたり、子どもたちが経験の機会を失うことが、後にどのような影響が出るか心配になったりするだろう。そうした意味で、本番前日に他学年の発表を見る機会をつくったり、保護者の協力のもと、帰校を遅くして活動時間を延長したりする工夫は良かったと思う。逆に、コロナ禍の行事しか知らない子どもたち、保護者にとっては、そういうものだといった認識のもとで、できることを精一杯頑張っていると思う。中学校では、どのように伝統を伝えていくか、が課題だと聞いている。
・離任式ができない状況から、子どもたちにとって、親しい先生が突然いなくなることは考えていくべきだと思う。ビデオメッセージ、異動の発表が許されるなら修了式での挨拶、登校日を設けるなど、市教委と共に工夫してほしい。

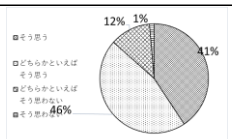
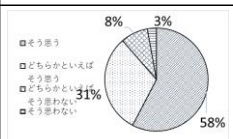
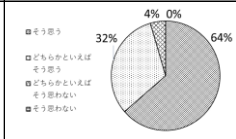
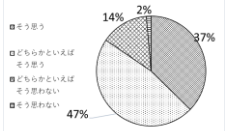
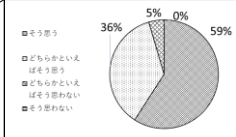
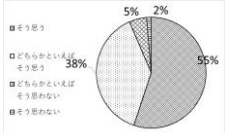
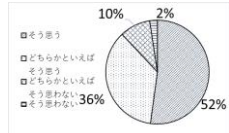
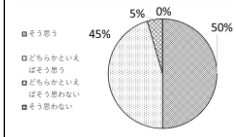
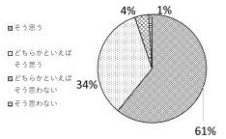
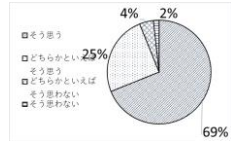
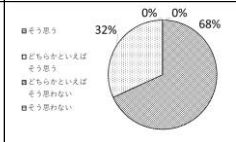
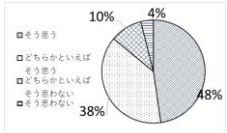
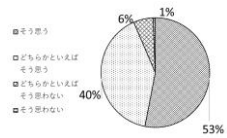
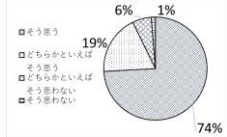
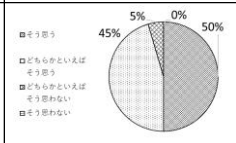
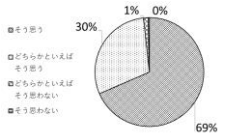
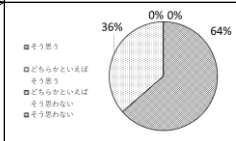
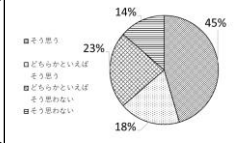
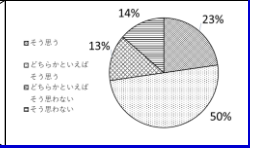
≪生徒指導≫
・進んで挨拶する子は少なくても、挨拶を返す子は以前よりずっと増えた。安全協力員のベストを着用している時には人懐こく話をする子も、私服の時には怪訝な顔で反応がないこともある。今のご時世では、見知らぬ人に対しては当然の反応だろう。挨拶については、学校、家庭、地域のどこが先か、という話でなく自然な挨拶ができるよう協力していきたい。先生方も来校者への挨拶など頑張ってほしい。
・いじめ問題に関しては、多くの報道で、学校は把握していなかった･･･という事案をよく聞く。そのため、保護者の心配も大きいと思う。子どもの様子を保護者に説明したり、伝えたりする機会が多いほど、心配は少なくなると思う。
また、安心な学級づくりに関して、１つの正解しかないのでなく、多様な意見や考えを認める雰囲気づくりを今後もぜひお願いしたい。

≪地域連携、開かれた学校≫
・安全協力員の募集を続けているが、応募がない状況。１回引き受けると継続して毎日･･･という誤解があるようだ。できる人ができる時にできるだけの協力をお願いしていることを、分かる形にしたい。
散歩の際に、ペットのリードにタグやワッペン程度の目印をつけてもらうだけでも、防犯の効果がある。そうしたグッズ等の製作を、北陵小だけでなく市内全域で取り組めたら良いと思う。市教委にも協力をお願いしたい。
・ゲストティーチャーや講師を紹介した際には、運営協議会として紹介した責任とわずかばかりのお礼を考えているので、授業日時の連絡や、コロナの状況にもよるが、できれば活動の様子を見せていただき、子どもの反応や内容を知っておきたい。具体的な取り組みを把握することで、さらに地域住民に周知、依頼する際に役立てることができる。ぜひお願いしたい。

３月１０日に開催した学校運営協議会には、市教委担当者、教育委員の坂本様もオブザーバーとして参加していただきました。市教委への要望やお願いは、運営協議会理事の皆様の熱意とともに、その場で伝わったものと思います。よろしくお願いします。

# R3学校評価　アンケート集計結果

| 項目 | No. | 保護者 | 児童 | 教職員 |
|---|---|---|---|---|
| 学校運営<br>教育課程 | 1 | 学校は、児童が自分で考え行動する力を身につけられるように指導している。 | 授業では、自分の考えを話したり、相手の考えを聞いたりして積極的に取り組んでいますか。 | 児童が自分で考え行動する力を身につけられるように指導している。 |
| | 目指す子ども像 |  |  |  |
| | 2 | 学校は、わかる授業づくりに努めている。 | 学校の授業は、よく分かりますか。 | 指導の工夫や改善を図り、わかる授業づくりに取り組んでいる。 |
| | わかる授業 |  |  |  |
| | 3 | 学校は、ファミリー活動や異学年交流の活動を通して、豊かな心の育成に取り組んでいる。 | ファミリー活動や他の学年の人と行う活動は楽しいですか。 | 豊かな心の育成のために、ファミリー活動や異学年交流の活動に積極的に取り組んでいる。 |
| | 特色ある教育活動 |  |  |  |
| | 4 | 学校行事を通して、互いに認め合い、支え合う集団作りに努めている。 | 行事を通して、友だちのよいところに気づいたり、助け合ったりしましたか。 | 学校行事を通して、互いに認め合い、支え合う集団づくりに努めている。 |
| | 学校行事・体験学習の充実 |  |  |  |
| | | | 学級や学年、学校をよくするために自分の仕事や役割をしっかり行っていますか。 | |
| | | |  | |
| 人権教育<br>特別支援 | 5 | 学校は、児童が人権に対する意識を身につけられるよう、発達段階や実態に応じた人権教育に取り組んでいる。 | | 児童が人権に対する意識を身につけられるよう、発達段階や実態に応じた人権教育に取り組んでいる。 |
| | 特別支援教育 人権教育 |  | |  |
| 生徒指導 | 6 | 児童は、楽しく学校に通っている。 | 学校は、楽しいですか | 児童は、楽しく学校に通っている。 |
| | 安全安心な学校 |  |  |  |
| | 7 | 児童は、家族・友だち・職員・地域の人に、進んであいさつをしている。 | お家の方・友達・先生・地域の人に進んであいさつしていますか。 | 児童は、友だち・職員・地域の人に、進んであいさつをしている。 |
| | 基本的な生活習慣<br>規範性 |  |  |  |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 生徒指導 | 8 | 児童の悩みや保護者の不安について、学校に相談できる。 | 困ったことや悩みを先生や友達に相談できますか。 | 児童の悩みや保護者の不安について、支援するような教育相談に努めている。 |
| | 教育相談<br>児童理解 |  |  |  |
| | 9 | 学校は、いじめ・不登校への組織的な対応を行うため、家庭との連携に努めている。 | | いじめ・不登校への組織的な対応を行うため、家庭との連携や信頼関係の構築に努めている。 |
| | 生徒指導<br>教育相談体制 |  | |  |
| 施設・環境 | 10 | 学校は、校内整備に努め、安全な学校環境を整えている。 | 身の回りの整とんや掃除が、きちんとできていますか | 校内整備に努め、安全な学校環境を整えている。 |
| | 教育環境の整備 |  |  |  |
| 安全指導<br>危機管理 | 11 | 学校は、児童の安全に配慮し、緊急時に備えて訓練や指導を行うなど緊急体制を整えている。 | 登下校時には、交通ルールを守り安全に注意していますか。 | 児童の安全に配慮し、緊急時に備えて訓練や指導を行うなど緊急体制を整えている。 |
| | 安全管理 |  |  |  |
| | | | 校舎内では、暴れたり廊下を走ったりすることなく、安全に注意して生活していますか。 | |
| | | |  | |
| 地域連携<br>開かれた学校 | 12 | 学校は、家庭・地域の方々と協働して教育活動に取り組んでいる。 | お家の方や、地域の人と一緒に行う活動は楽しいですか。 | 保護者や地域の方々と協働して教育活動に取り組んでいる。 |
| | 家庭・地域連携 |  |  |  |
| | 13 | 学校は、学校だよりや学年だより、ホームページ等を通して、学校経営方針や教育活動の様子について伝えている。 | | 懇談や通信、連絡帳等を通して、学級経営方針や教育活動の様子について伝えている。 |
| | 学校情報の発信 |  | |  |
| 業務改善 | 14 | | | 活力を持って児童と向き合うために、業務改善の工夫や効率化に取り組んでいる。 |
| | 業務改善の工夫・効率化 | | |  |
| | 15 | | | 定時退勤日には、早めの退勤を心がけるなど、ワークライフバランスに留意している。 |
| | 定時退勤 | | |  |